

「文武両道で勝利をつかめ」……成田中学校野球部



ぼくたち成田中学校野球部は1年生12人、2年生10人の男子計22人で、火・金曜日に練習を、土・日曜日に対外試合をしています。

野球部の方針は、野球以外の学校生活でも全力を出し切ることです。学校の授業でも掃除でも、やるべき事をやるべき時に行うことが、試合のここぞという大事な場面でのヒットや良いピッチング、好プレーにつながるのだと思います。

野球部の良いところは、団結力です。練習中のグラウンドでは、「気合いを入れて行こう」「あと○本」など常に声が出ていて、とても明るい雰囲気です。試合でピッチの場面では、ベンチが「元気ないぞ」「声出していけ」などと盛り上げたり、味方がエラーしたときには近くにいる選手が駆け寄って「気にするな」「次は大丈夫」などと声を掛けたりします。チームメートの励ましの声で「次こそは」と試合に全員で立ち向かいます。

7月の印旛郡野球大会では優勝、県大会に出場しベスト16まで進むことができました。今は、3年生が引退し、1・2年生の新チームとなりましたが、9月の新人戦では2回戦で負けてしまいました。

その反省を生かし、基本に戻って練習に取り組んでいます。例えば、肩慣らしのキャッチボールもおろそかにせず、相手の胸元に投げることで、ノックを受け打球を弾いたときは、その

後の処理を落ち着いて確実に行うことなどです。11月の成田市文化祭大会で優勝できるように、これからもチーム一丸となって頑張っていきたいと思います。



捕球して一塁へ送球



鋭いスイングから痛烈な打球



藤田 涼輔 部長(2年生)

毎日練習ができることに感謝の気持ちを持っています。グラウンド整備や道具の手入れをすることは欠かせません。

「リメイク手芸で復興支援」

OMUSUBIプロジェクト美郷

わたしたち「OMUSUBIプロジェクト美郷」は、東日本大震災で被災して壊滅状態にある岩手県・陸前高田市立博物館の復興支援を目的に活動しているボランティアサークルです。サークル名には、食べる人のことを思っておむすびを握るときの、ぬくもりがあふれる温かい気持ちが入っています。

平成23年9月にプロジェクトを開始して以来、毎月第2・4木曜日に美郷台地区会館で、不要になったネクタイからポーチ・ネックレス・メガネケースを作製しています。これらの手芸品は、500円以上の募金をしてくれた人に差し上げます。集まった募金は、復興に向けて全国の博物館から現地に派遣され、博物館資料の整理や劣化防止・修復などを行っている人たちが必要とする物資を送るために使われます。

過酷な環境での作業が少しでもはかどるように思いを込めて、これまでに布団・電子レン



まずは丁寧にアイロンがけ



ネクタイから作られた製品



思いを込めた製品と共に

ジ・オイルヒーター・扇風機などを送りました。募金の受け付けは、11月9日にもりんぴあことうで行われる杜の音楽会のほか、成田弦まつり、バザーなど、市内で開催されるイベントで行っています。また、第2・4木曜日の活動日には、各家庭で使われなくなったネクタイの募集も行っています。

わたしたちの支援は、ささいなものです。陸前高田市で博物館が開館することを夢見て、これからも活動を続けます。



加瀬 妃奈子ちゃん(9カ月)中台

娘をつれて初めての家族旅行!! 宿にあったバンポに乗って上機嫌♪



加瀬 弦くん(4歳・左)加良部
南央くん(1歳・右)

4月に引っ越してきました。毎日、色々な公園で2人仲良く遊んでいます。



齋藤 敦斗くん(1歳)不動ヶ岡

わが家の暴れん坊将軍。最近、歩くようになって楽しんでます。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503